

SNS 赤土小学校ルール

SNSとは…

ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。

ネットワーク上のコミュニケーション機能をもったサービス全般。メール、ツイッター、チャット、フェイスブック、ライン、掲示板、無料通話アプリ、ゲーム、画像投稿サービス等がそれにあたります。

SNS東京ルール

- 1 一日の利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- 2 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- 3 個人情報をお教えしたり、知らない人と会ったり、自撮り画像を送ったりしない。
- 4 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散したりしない。
- 5 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか、気持ちを考えて読み返そう。

家庭で使うべき場面、相手、時間を決めて、守りましょう。

リビングで充電する、午後9時以降は保護者に預ける、ゲーム等で課金をしないなど、家庭でルールを決めましょう。

参考（「あらかわSNS学校ルール」より）

◎学力への影響

スマートフォン等を長時間使用している生徒は全国学力調査等の正答率が低くなる傾向がある。

◎健康被害

就寝時間が遅い子供ほど、自分のことを好きという回答が少なく、何でもないのでイライラするという回答が多い。

フィルタリングは必ず付けて利用する。

コミュニティサイト等で被害にあった児童・生徒のうち、約95%はフィルタリングを利用していないという実態があります。危険回避のために、必ずフィルタリングを確認しましょう。

個人情報を教えたり、知らない人と会ったりしない。

個人情報や自撮り写真を送ったり、ネットでしか知らない人に会ったりすると、犯罪に巻き込まれる危険がとても高まります。危険をしっかりと理解し、決してやらないようにしましょう。

相手や周囲の人の気持ちを考えて送信する。

スマートフォンの向こうには、同じ人間がいます。自分が書かれていやなこと、言われたら傷つくような書き込みはしません。読んだ相手の気持ちを考えた行動をしましょう。

自分や友達の顔や名前がわかる写真や動画をのせない。

おもしろ半分で名前や住所、電話番号、アドレス、プライベートな情報などを登録しません。また、写真や動画をとり、ネット上にアップしてはいけません。

★困ったときは家族や先生に相談しましょう。

赤土小学校の学校SNSルールです。ご家庭でのルール作りにも生かしてください。